

みずほCustomer Desk Report 2021/10/01号(As of 2021/09/30)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	111.95
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	111.93	1.1601	129.85	1.3426	0.7178
SYD-NY High	112.08	1.1609	129.94	1.3516	0.7257
SYD-NY Low	111.24	1.1563	128.82	1.3417	0.7176
NY 5:00 PM	111.28	1.1578	128.84	1.3477	0.7227
NY DOW	33,843.92	▲ 546.80	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	14,448.58	▲ 63.86	日本10年債	0.0700	1.00bp
S&P	4,307.54	▲ 51.92	米国2年債	0.2804	▲1.17bp
日経平均	29,452.66	▲ 91.63	米国5年債	0.9705	▲2.41bp
TOPIX	2,030.16	▲ 8.13	米国10年債	1.4917	▲3.11bp
シカゴ日経先物	29,350.00	▲ 400.00	独10年債	-0.1930	2.15bp
ロンドンFT	7,086.42	▲ 21.74	英10年債	1.0200	2.95bp
DAX	15,260.69	▲ 104.58	豪10年債	1.4810	▲2.10bp
ハンセン指数	24,575.64	▲ 87.86	USDJPY 1M Vol	5.68	▲0.21%
上海総合	3,568.17	31.87	USDJPY 3M Vol	5.90	▲0.04%
NY金	1,757.00	34.10	USDJPY 6M Vol	6.10	0.00%
WTI	75.03	0.20	USDJPY 1M 25RR	-0.10	Yen Call Over
CRB指数	228.922	1.77	EURJPY 3M Vol	6.05	▲0.10%
ドルインデックス	94.23	▲ 0.11	EURJPY 6M Vol	6.26	▲0.12%

東京	東京時間のドル円は111.93レベルでオープン。冴えない日本株の推移を横目に、ドル円も軟調地合いとなるが111.80を安値に反発。その後はドルが底堅い展開を見せ、112円目前まで上昇。112円乗せに失敗すると若干押し戻され、111.91レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、111.91レベルでオープン。本日午後に米指標/イベントを控える中、ドル騰勢が続く。ドル円は値幅こそ限定的だったが112円を挟んでもみ合い112.00レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3445レベルでオープン。1.3417まで下落しようやく下げ止まり小反発。一時1.3469まで買い戻されるが押し戻され1.3450レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場でドル買いが継続したことからドル円は112.08まで戻すが、期末、月末最終日でドル買い意欲が徐々に低下することが予想される中、昨年の高値112.23を抜けられなかったこともありその後反落し、112.00レベルでNYオープン。朝方は米第2四半期GDP(第3次速報)が予想をやや上回ったが、同時に発表の新規失業保険申請件数が予想を上回ったこともありドル円の反応は限定的となる。その後は期末絡みのドル買い意欲が後退し、月末のリバランスでドル売りになるとの思惑もあり、ドル円はじり安で推移し、パウエル議長が今の高いインフレは勢いが弱まると予想しているとの発言も伝わる中、ロンドンフィックスで111.54まで下落し、ロンドンフィックスを通過すると更に売りが強まり、111.32まで下落する。午後は上下両院でつなぎ予算が可決されたが市場の反応は限定的となり、ドル売りが継続したことから111.24まで下落し、111.28レベルでクロスした。一方、ドル買い継続に軟調なユーロドルは1.1568まで下落し、その後は下げ渋り1.1577レベルでNYオープン。朝方はドル売りが先行したことから1.1598まで戻すが株安を受けたユーロ円の売りに1.1563まで下落する。午後もユーロドルは暫くは軟調な推移が続くが、終盤に掛けてドル売りが強まる展開に1.1588まで戻し、1.1578レベルでクロスした。

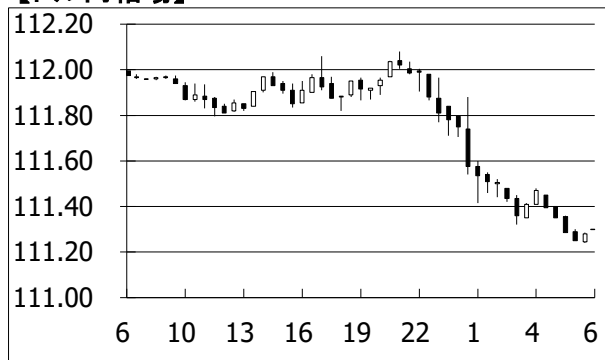
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月30日	10:00	中 非製造業/製造業 PMI	9月 53.2/49.6	49.8/50
	15:00	英 GDP(前期比/前年比)・確報	2Q F 5.5%/23.6%	4.8%/22.2%
	18:00	欧 失業率	8月 7.5%	7.5%
	21:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	9月 0%/4.1%	0.1%/4.2%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	25-Sep 362k	330k
	21:30	米 GDP(年率/前期比)	2Q T 6.7%	6.6%
	21:30	米 個人消費	2Q T 12.0%	11.9%

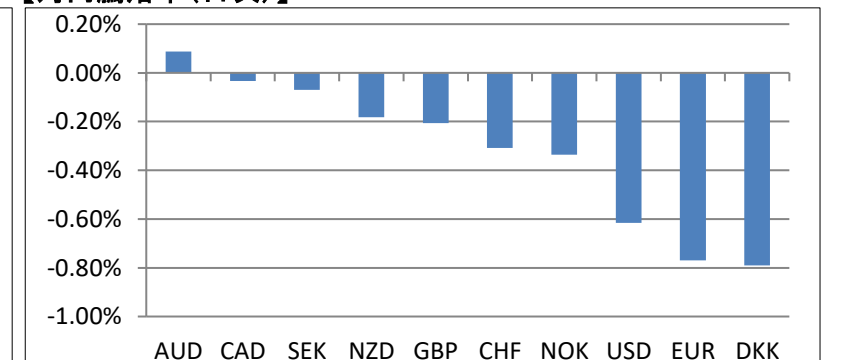
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月1日	15:00	独 小売売上高(前月比)	8月 1.5%	-4.5%
	18:00	欧 CPI(前月比/前年比)・速報	9月 0.5%/3.3%	0.4%/3%
	21:30	加 GDP(前月比/前年比)	7月 -0.2%/5%	0.7%/8%
	21:30	米 個人所得/個人支出	8月 0.2%/0.7%	1.1%/0.3%
	22:45	米 マークイット製造業PMI・確報	9月 60.5	60.5
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	9月 71	71

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.90-111.90	1.1540-1.1620	128.40-129.40

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は上昇後、終盤にかけて下落する展開。FOMC後のドル買いの勢いは途切れず、ドル円は一時1年7か月ぶり水準となる高値112.08まで上昇。NY時間に入ると、株価下落や米債利回り低下が進むなか、利益確定のドル売りも出て、ドル円は反落。一時111.24まで下落し、111.32でクローズ。
本日のドル円は、111円台を中心にもみ合う展開を予想。米金融政策正常化への期待で基調としてのドル買いの流れは変わらないと見るが、ドル円は年初来高値を更新して一時的な達成感が出ていること、また昨日高値まで1週間ほどで3円近く上昇しており、スピード調整からしばらくもみ合いの展開が続くと予想。本日経済指標は、米8月コアPCEデフレーター、米9月ISM製造業景況指数の発表が予定されている。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。